



私たちのキーワード

AIによるサポートで文書作成における
非効率な作業からビジネスパーソンを解放する

FRAIM株式会社

文書作成支援サービスで効率化を実現 AI技術で新しい働き方の提供を目指す

テーマ

文書作成体験を刷新する 次世代クラウドAIエディタ「LAWGUE」

事業内容

AIを活用した文書作成支援サービスのSaaSである「LAWGUE（ローグ）」を開発・提供。数多くの企業・事務所・官公庁等で利用されています。現在は特許技術や独自のアルゴリズムをより幅広く使用できるように、技術ライセンスの提供にも取り組み、文書作成に関わるすべてのビジネスパーソンに新しい働き方を提供していくことを目指しています。



代表取締役社長：堀口 圭さん

契約文書の作成を効率化するシステムを開発

FRAIM株式会社は2018年の設立以来、文書作成を再発明するという使命のもと、自然言語処理を中心としたAIアルゴリズム、リコメンド・検索アルゴリズム、編集時間を大幅に削減する独自エディタ等の特許技術の開発に力を入れてきました。企画・開発した「LAWGUE」は、条項・段落単位での文章検索、AIによる欠落条項の検出、共同編集機能、契約書作成補助機能を有した、契約文書の作成効率向上システムです。本事業では、主にLAWGUEの機能開発およびマーケティング活動を実施。機能開発面では、類似した文書パーツをAIがサジェストする検索機能や、インデントや条番号のずれを自動的に補正する編集機能等、複数の機能を開発して利便性を高めました。マーケティング面では複数の企業展示会へ出展し、開発した機能のデモンストレーションを行うことで、初期ユーザーの獲得につなげることができました。



AIを活用した文書作成支援サービス「LAWGUE」。

コア機能を完成し搭載したことで利用者が拡大

「当時、自社プロダクトの導入実績が決して多くはなかったなかで、開発方針や資金面等、さまざまな心配を抱えていましたが、会社のご担当の方々が、プロダクトの機能や方向性に共感してくださったことが大きな励みになりました。資金的なご支援もいただけたことでよりプロダクトの開発に集中することができ、結果として、数多くの企業様や官公庁様からもお声掛けをいただけるプロダクトへと成長させることができました」と語るの、代表取締役社長の堀口圭さん。最も大きな成果は、LAWGUEの基本性能の搭載を完了させたこと。SaaSであるLAWGUEは現在も機能改善を繰り返していますが、本事業で開発した各種機能はLAWGUEのコア機能として、数多くの企業に利用されています。今後はSaaSとしての提供に限らず、技術ライセンスとしての提供も拡大し、さまざまなニーズに応えていきます。



AIによる文書サジェスト機能で類似雛形・過去文書の検索にかかると手間を解消。欠落条項検索機能で条項の抜け漏れの可能性をゼロにします。



レビューのやり取りもオンラインで完結。条項や文字単位でコメントができるため、Wordを添付したメールでのやり取りは不要です。

会社概要

■ 所在地：東京都港区南青山二丁目27番8号 ■ TEL：03-3868-7620
■ URL：https://fraim.co.jp ■ 代表取締役社長：堀口 圭 ■ 設立：2018年4月 ■ 資本金：1億8,000万円